

SAYAKA

茂山狂言会

「美味しいお茶をご用意しました」

公演時間 90分

解説
茂山 茂

『茶壺』

茂山逸平、松本 薫、島田洋海

休憩(20分)

『清水』

茂山 茂、山下守之

当日開場から
開演の10分前まで
ホワイエにおいて、
大阪狭山市茶華道協会による
呈茶がございます
(チケット代に含む)

2026年

2月22日(日)

開演14:00 (開場12:45)

SAYAKAホール 小ホール

先行販売 2025年11月8日(土)～11月12日(水)

一般発売 2025年11月15日(土)

[発売初日] 会館窓口・オンライン販売9:00～
電話予約10:00～

料金 全席指定(税込)

S席／一般 2,500円・友の会 2,000円
学生(高校生以下) 1,000円

A席／一般 2,000円・友の会 1,500円
学生(高校生以下) 1,000円

※車いす席をご利用の方は会場までお問い合わせください。※未就学児入場不可

チケット取扱い

●SAYAKAホールチケットカウンター TEL.072-365-9590

●オンラインチケットサービス
(ファミリーマート発券/無料の会員登録が必要)

<https://ticket.kxdfs.co.jp/osakasayama-bunka-s/showList>

●チケットぴあ[Pコード:538-008]<https://t.pia.jp/>



お問合せ

SAYAKAホール

OSAKASAYAMA CITY CULTURAL HALL
大阪狭山市文化会館



[TEL] 072-365-8700 [WEB] <https://www.osakasayama-bunka.jp/>

[開館時間] 9:00～22:00 (受付時間 21:00まで) [休館日] 毎週火曜日(祝休日にあたる場合は開館)・年末年始

アクセス

〒589-0005 大阪府大阪狭山市狭山1丁目875-1

南海高野線「大阪狭山市駅」より徒歩3分

※公演当日は駐車場が大変混み合いますので、公共交通機関のご利用をお勧めしております。



主催:大阪狭山市文化会館(指定管理者 株式会社ケイミックスパブリックビジネス) 協力:大阪狭山市茶華道協会

大阪狭山市指定管理事業

SAYAKA 茂山狂言会

「美味しいお茶をご用意しました」

茂山千五郎家と

お豆腐狂言

江戸時代まで能狂言は武士や公家など特別階級の文化でした。明治時代になっても、まだまだ能楽舞台以外での上演が法度でしたが、二世茂山千作は狂言普及のため祝の席など余興に出向いて狂言を上演しました。

そのため仲間内からはどんな所にもでも気軽にでていく「お豆腐のような奴だ」と悪口を言われました。しかし千作はそれを逆手に取り「お豆腐のようにどんな所でも喜んでもらえる狂言を演じれば良い」と楽しい狂言を目指しました。それが千五郎家の「お豆腐狂言」です。

この度は、SAYAKAホールで、庶民のための日本の笑いのルーツ「狂言」を多くの方に楽しんでいただく機会をご用意しました。また、大阪狭山市茶華道協会のご協力により、開場から開演の十分前まで、小ホールホワイエにおいて呈茶がございます(チケット代に含む)。お茶にちなんだ演目をご用意しましたので、和風アフタヌーンティーをお楽しみください。



【清水】しみず

お茶の会を開くことになった主人は、太郎冠者に命じて、お茶の会で使う水を野中の清水へ汲みに行かせます。お茶の会の度に水を汲みに行かされては迷惑と思つた太郎冠者は、「清水に鬼が出た」と嘘をついて逃げ帰ってきます。主人は、太郎冠者が置いてきた大切な手桶を惜しがり、自ら清水に行つて探してくると言い出します。困つた太郎冠者は先回りをして、鬼の面をかぶつて主人を脅します。あわてて逃げて帰る主人。一旦は太郎冠者の悪知恵もうまくいくのですが…。

太郎冠者が鬼のことを「ガゴゼ」と言います。中世は廃寺となつていた奈良の元興寺には鬼が住んでいたと信じられていたことから、化物・鬼の類の呼び名を「ガゴジ」と呼ぶ様になり、狂言では訛つて「ガゴゼ」と言います。



【茶壺】ちゃつぽ

銘茶を買いに遣わされた男が茶を買った帰り道に、酒に酔つ払つて道端で酔い潰れて寝てしまします。そこへ通りかかったすっぱが、男が背負っている茶壺を盗もうとします。

目を覚ました男は「自分のものだ」と主張しますが、すっぱも自分のものだと言い張ります。言い争っているところへ目代が仲裁に入りますが、二人が同じことを言うのでなかなか裁きがつかず…。

登場する「すっぱ」とは「詐欺師」、目代とは「代官」のことです。また現在はお茶と言えば、静岡や京都の宇治が有名ですが、古くは茶栽培発祥の地として京都の栴尾(とがのお)が有名でした。



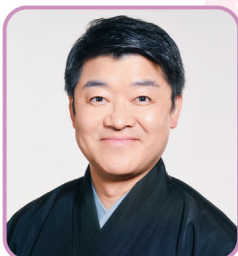
茂山 茂



茂山逸平



松本 薫



島田洋海



山下守之